

綾町イオンの森に
トレイルカメラを設置

昨年、早稲田大学AEONTOWA
WAリサーチセンターとの連携で、
綾町イオンの森散策路に野生動物
を調査研究するためのトレイルカ
メラを設置しました。

赤外線センサー搭載で、夜間でも動物の動きに反応し鮮明な映像を記録することができます。人間の前では見せることのない野生動物たちの自然な姿を観察することができるため、新たな発見の可能性にも期待しています。

これまで、このトレイルカメラでニホンイノシシやニホンジカ、ニホンノウサギ、ホンドタヌキ、ホンドギツネのペア写真などの姿が確認されています。



画像提供：早稲田大学AEONTOWA
リサーチセンター

ツグミ

秋から冬にかけて大陸から日本に渡ってくる冬鳥です。

繁殖は渡りの前の夏に終えており、日本にいる越冬期間中はさえずりをせず口をつぐんでいるため、この名がついたとされています。

目の上の白い眉とお腹の黒い模様が特徴的で、北へ帰る直前の2〜3月ごろには、地面に下りて一羽でエサを探している姿がよく見られます。少し歩いては胸を張ってピタッと止まりまた少し歩く様子は「だるまさんが転んだ」をやっているかのような愛らしさです。

寒い季節ではありませんが、草地などの開けた場所で「だるまさんが転んだ」をしている鳥を探してみてもいかがでしょうか。

